

令和 3 年第 4 回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	1	質問者	東 出 善 幸	発言 時間	答 弁 を 求める者
質 問 事 項			質 問 の 要 旨		
1 福祉灯油の実施について			世界的な需要の高まりを受け、石油の価格が高騰している。経済産業省が 11 月 22 日調査した灯油 1 リットル当たりの道央地域の配達価格は 111.4 円で、13 年ぶりに 110 円台となったと報告されている。 北海道消費者協会の試算によると、現在の灯油価格が続いた場合、一冬で約 2 万円超えの負担増になるという。 以下について伺う。 (1) 今後、本格的な冬を迎えるにあたり、生活に影響を及ぼす低所得者等に対し、経済的負担を軽減するため、福祉灯油の実施を行う考えはないか。 (2) 国は福祉灯油を実施する自治体に特別交付税の措置を講じると表明しているが、具体的な通知はきているか。	30 分	町 長

令和3年第4回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	2	質問者	松 田 順 一	発言 時間	答 弁 を 求める者
質 問 事 項			質 問 の 要 旨		
1	マイナンバーカードの申請について		政府は新型コロナウイルスの経済対策として、最大2万円分のマイナポイントを与える事業を決定した。条件として、カードの新規取得と健康保険証の登録、及び預貯金口座との紐づけとしている。 ただ、必要性を感じない住民も多数いるという。道内で交付率の3割未満の自治体は79市町村に及ぶというが、月形町の申請状況はどうか伺いたい。また、健康保険証に使える制度になったが、月形町立病院に導入予定はあるのか伺いたい。	20分	町 長
2	J R 札沼線代替バス月形当別線のダイヤ改正について		新型コロナウイルス感染症の影響により J R 札沼線のラストランが前倒しとなり、代替バスの利用促進も図ることができずにいる。そのような中でのダイヤ改正であるが、旧石狩月形駅前発の代替バス、午前6時35分の朝便が土、日、祝日に運行が休止された。同様に J R 札沼線、札幌駅午後7時45分発で、J R 北海道医療大学駅での乗り継ぎ代替バスも土、日、祝日は休止された。アフターコロナ後には、運行の復活はあるのか伺いたい。	20分	町 長

令和3年第4回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	3	質問者	若 井 昭 二	発言	答 弁 を
質 問 事 項			質 問 の 要 旨	時間	求める者
1 行政事務の情報共有について			行政事務に限らず、民間企業においても、報告・連絡・相談は組織をつなぐ重要な意味を持っているとされている。私が議員になり、まだ1年しか経過していないが、この1年間、各課でたくさんの課題を抱えて事業等に取り組み、その事業等について協議してきた中で、町長や職員の意思伝達（報告・連絡・相談）ができていないと感じるものもあるが、町長はどのように考えているか伺いたい。	30分	町 長

令和3年第4回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	4	質問者	我 妻 耕	発言 時間	答 弁 を 求める者
質 問 事 項			質 問 の 要 旨		
1 町道月形駅前線の歩行者の安全確保について			町道月形駅前線のうち、月形駅前との交差点から月形小学校の横断歩道までは、片側だけに歩道が設置されている。そのため登下校の小学生や歩行者によっては、横断歩道で一旦歩道側に横断し、再び横断歩道で逆側に横断するという動線で移動したり、歩道側でない路肩を歩行する人も見受けられる。 小学生を含め歩行者の安全確保のために対策が必要と考えるが、町長のお考えを伺いたい。	20分	町 長

令和3年第4回月形町議会定例会一般質問通告書

順番	5	質問者	楠 順 一	発言 時間	答 弁 を 求める者
質 問 事 項			質 問 の 要 旨		
1 地方公会計による 公共インフラの老朽 化と財政状況の評価 について			(1) 財界さっぽろ11月号に「公会計で見る道内市町村」という特集記事が掲載された。見出しには『施設老朽化ランキング』とあり「公共インフラの老朽化は自治体にとって共通の悩みだ。施設を建て直すにしても設備を改修するにしてもお金がかかるが、財政に余裕はない。道内各自治体の老朽化率をランキング形式でまとめた。」との説明が続き、その指標として有形固定資産減価償却率の市町村別ランキングが掲載されている。本町は人口5,000人未満の65自治体中59位であった。一方で次ページには「住民一人当たり負債額」があり、「顕在化している負債」の指標としているが本町は65自治体中9番目であった。しかし中には2つの指標ともに上位に位置する自治体もある。同記事は、この「2つの指標を合わせて考察してほしい。」と結んでいるが、本町においても足もとの財政状況を正しく評価することは、重要な課題と考える。この記事についての町長の認識を伺いたい。 (2) 公共施設の減価償却率は、各自治体のホームページにおいて施設類型別ストック情報分析表という形で開示されており、公共インフラの現状を具体的に把握し、他自治体とも比較するうえで参考になると考える。今後この情報を活用し、本町における現状と課題について議会とも議論しつつ町民にも周知していくことが必要と考えるが、町長の見解を伺いたい。	40分	町 長